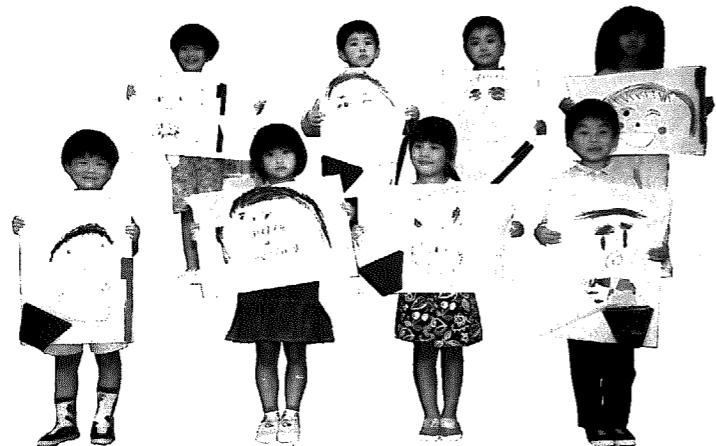


第23回 全日本少年サッカー大会
県央予選岩室J準優勝

先月12日、三条市で18チームが参加して行われた同予選。順調に予選を突破した岩室ジュニアは、決勝戦で三条サッカーセンターオーに惜敗したものの、県大会への出場権を勝ち取りました。(=写真下=)

一方、ライオンカップ全日本バーレーボール小学生西蒲大会に出場した岩室ジュニアVBCは、惜しくも準決勝で敗れました。



わたくしの自信作

■和納保育園
五歳児



■上段左から：たけうちはるかちゃん、たなべしげきくん、かいづしょうたくん、たけうちあやかちゃん

■下段左から：はやかわかすまくん、いなにわゆいちやん、やまだようちゃん、つちだりきやくん

「菊づくりに挑戦
さわやか学級」

新年度のスタートを切ったさわやか学級。今年は、新しく菊づくりにチャレンジします。菊花同好会から大岩会長を招いて月1回のペースで講座を開かれます。現在は、この時期の作業を終え、学級生が育てていています。文化祭が開かれる秋を目指し、今から楽しみです。

公趣味の『陶芸教室』

先月11日、茶道連盟主催による趣味の公開講座「陶芸教室」が公民館で開催されました。30名が参加した同教室では、講師の石田先生の指導のもと、茶わんや花入れなど、思いのままの作品を作り上げようと四苦八労。何度もかたちを整え、ようやくできあがつた作品がつた作品が見られます。今月2日に開かれるお茶会での鑑賞といき。今月といき。

6/21付、柏木金一さん(商灘一区)
6/24付、教育長に就任されました。

■地区大会予定

- 陸上・7月1・2日 新潟市営
- 陸上競技場・他の競技・7月?
- 8日 ■新体操・新潟市西総合スポーツセンター
- 3会場 ■水泳・新潟市営プール
- 佐渡郡 ■野球・巻町城山野球場他
- 器械体操・鳥屋野総合体育館
- ボーリングセンター・バレー・ホッケー

消防定期演習開催

先月13日、役場駐車場をメイン会場に、岩室村消防定期演習が行われました。

天候に恵まれた当日は、開会式の後、消防団員・署員の通常点検、機械器具点検や小型ポンプ操作法競技大会、功労者に対し表彰状を贈りました。続いて、八幡神社裏まで分列行進をした後、本番さながらの放水訓練が行われ、定期演習を終了しました。【小型ポンプ操作法大会結果・優勝第5分団第3部(郡大会出場へ)】



▲優勝した第五分団三部

岩室中生徒
都市大会で大活躍!
野球部が巻西を破るなど

おおむね内閣府の政策を示す



こんなこと

とたからやま
「十宝山の会」が、郷土の名峰を整備
～多宝山を愛するメンバー、急坂に階段取付け～

多宝山(633.8m)を愛する有志で構成されている十宝山の会(岡崎昭代表)が先月6日、山頂付近などの急坂を整備しました。年々登山客が増えている多宝山。「もっと郷土の名峰に親しんでほしい」と今回行われたものです。12名の会員が参加した作業は、特に登山者が苦労する場所を中心に、まくら木200本を使って階段をつけていくもので、汗まみれの中、一本一本ていねいに埋め込んでいく皆さんの姿が、多宝山同様、とてもたのもしく感じられました。



▲まくら木を打ち込むメンバー

手づくり企画第1弾「フリーマーケット」大盛況

～ふれあいをテーマに、「コミュニティSネット」が開催～

和納12区の方々を中心に結成されたボランティアグループ「コミュニティSネット」(吉田令二代表)が、「地域のふれあい」をテーマに、5月30日、同地区公園で「ふれあいフリーマーケット」を開催しました。同グループ初めての企画に30もの出店希望があり大盛況。家族連れやカップルなど、予想をはるかに上回る入場者に主催者側はほつとした様子。吉田代表は「今回成功したのも、同地区各区長さん、12区自治会の協力があってのもの。次も生活環境に密着した企画をやりたい」と意気込んでいました。



▲和納12区公園内は大盛況

棚橋和喜君のひと振りでサヨナラV

～近郷少年野球大会で、岩小・和小それぞれ優勝～

村内外の少年野球チームを招き、野球技術の向上と選手の交流を図ることを目的に、先月12日、春季近郷少年野球大会が岩室村民球場で行なわれました。

6年生が8チーム、5年生が7チームとそれぞれ参加した大会は地元チームが大健闘。まず、和納小5年生が決勝を9対7と競り勝つと、続く6年生の部で岩室小が、立波小(黒崎町)に、棚橋和喜君の3ベースヒットでサヨナラ勝ちし、見事アベック優勝を飾りました。



▲優勝した岩室小6年生

チャレンジ21 和納小
地域との交流。まずは、縄づくりから
～達人の技に、2年生ビックリ～

地域の方々との交流を積極的にすすめている和納小学校(小川俊一校長)で先月17日、農家の匠の技にふれようと、ワラで編む縄づくりに挑戦しました。2年生のクラスに迎えられた5名の講師は、昔ながらのミノやワラジを紹介した後、早速縄づくりに取りかかりました。達人が手と足を巧みに使いながらワラを編みはじめると、まわりを囲んだ児童はビックリした様子。その後、慣れない手つきで始めた子どもたちも、次第にかたちができあがり、ヨレヨレながらも、最後は何とか編み上げていました。



▲たくみな手足にくぎづけの2年生